回覧

「石神台ガーディアン」2023年5月報告

2023（令和5年）年5月 20 日
石神台ガーディアン代表　中野靖久
アドバイザー　小野修司

1） 団員数

昼間合同巡回実施者：　２８名
夜間合同巡回実施者：　２２名

以上のどれかの巡回をしている人数：　５０名

個人的に巡回している方56名、トータル106名（令和5年5月現在）

※不審者を見掛けたら、直ぐに警察へ連絡を！電話　72-0110
自分では絶対に対処しようとしないでください！危険です！
昼間でも玄関の鍵、チェーン錠は掛けて、見知らぬ訪問者を家に入れてはダメ！
◎昼の部・夜の部の巡回者・朝の見守りを募集しています、達成感ありますよ(笑)。
夏ですね、黄色いコットンガーディアンTシャツ有ります。サイズM、L
連絡先；090－9313－8789中野靖久　mail；yasuhisa46@gmail.com

2）令和 5 年4月16日～5月14日の巡回実施状況

	昼	夜	
	実施日数	実施日数	延べ参加者
１丁目	３日	４日	１４名
２丁目	７日	８日	３３名
３丁目	４日	８日	２３名
全体	１４日	２０日	７０名

3）登校時見守り （今月の活動日数は18日間でした） 朝の見守りにご協力ください。

新 1 年生が合流して一ヶ月余り嬉しい発見がありました。昨年度まで一年生だった生徒が新一年生にやさしく寄り添う姿が各班で見られとてもほほえましく安心します。この登校班登校で芽生える思いやりこそが、社会に出て行く子供達の第一歩ではないでしょうか。新一年生の四月の緊張していた顔も、この頃（五月に入って）は、“にこっ”と笑ってくれるようになりました。　（k.Ｉ）

4）不審車両と区別するステッカーの表示

	８日間			
	路上駐車台数	ｽﾃｯｶｰ有数	ｽﾃｯｶｰ有比率	
１丁目	１０台	９台	９０％	９０％を目標にしています。
２丁目	９台	８台	８９％	**左に表示のステッカーのない方はご連絡下さい。**
３丁目	１６台	１１台	６１％	
全体	３５台	２８台	８０％	

注記：1 丁目は 4 日のデータです。

5）ガーディアンの気持ち

今年のゴールデンウイークは最終日を除きお天気に恵まれ、暑過ぎず、寒過ぎずの丁度良い時期を過ごす事が出来ました。花も見頃の花菜ガーデンやフラワーセンターも大勢の人々で賑わったり、近隣にアウトレットの施設が出来たりと外出するのが楽しみな季節になって来ました。
さて、GW後の平日、ご近所の方達と秦野の「バラ園」に行って来ました。今年は花の時期が早目でしたが、期待通りの豪華な咲きぶりでした。大輪、八重咲き、つるバラと種類も豊富で特に色とりどりのバラのアーチは感激してすべてのアーチをくぐってみました。さらにバラのネーミングも興味深くいろいろな名前を覚えたのですが、帰る時にはほとんど忘れていました。ベンチで休憩した後、お昼は皆様とランチ。半日程でしたが楽しいひと時で元気に出歩ける事に感謝。これもガーディアンで歩いているおかげです。

（りんごの独りごとさん）より

6）大磯警察より

令和５年4月16日～5月15日大磯、二宮町内　犯罪発生状況

4/18　二宮町二宮一般住宅：**詐欺（オレオレ詐欺）**長男を名乗る者から「投資に失敗した。」と電話があり、誤信して長男の代理人を名乗る犯人に現金を交付したもの。

4/21　大磯町大磯金融機関：**詐欺（還付金詐欺）**大磯町役場を名乗る犯人から、還付金があると騙され金融機関のATMで振り込みをして騙し取られたもの。

4/13～22　大磯町東小磯一般住宅：窃盗（部品ねらい）一般住宅の車庫に止めていた車のナンバープレートが盗まれたもの。

4/27　二宮町中里店舗：窃盗（万引き）店舗内に陳列していた商品が盗まれたもの。

4/25～29　二宮町中里月極駐車場：窃盗（部品ねらい）駐車場に止めていた車両からタイヤ付きホイールが盗まれたもの。

4／30～5/1　大磯町西小磯畑：窃盗（その他の非侵入窃盗）畑で育てていたイチゴが盗まれたもの。

5/6～7　大磯町西小磯畑：窃盗（その他の非侵入窃盗）畑で育てていたジャガイモが盗まれたもの。

5/6～8　大磯町西小磯工事現場：廃棄物処理法違反（不法投棄）廃材が不法投棄されたもの。

5/10　二宮町富士見が丘一般住宅：**詐欺（キャッシュカード詐欺盗）**金融機関を名乗る犯人にカードが古いと騙され、自宅にてすり替えられたもの。

※大磯町、二宮町内の高齢者宅に特殊詐欺（オレオレ詐欺）の犯人からの前兆電話（息子や孫、役場職員を騙る電話）が多数掛かってきますので、騙されないよう注意してください。

※家の電話はいつも留守番電話に設定を！

挨拶で犯罪なくそう石神台

石神台ホームページ

https://ishigamidai.com　海が見える街　大磯町石神台　検索

大磯警察　生沢駐在所だより（ふれあいパトロールたかとり）は：

https://www.police.pref.kanagawa.jp/ps/69ps/69pic/69003_12.pdf

大磯警察　駅前交番だより（おおいそ）は：

https://www.police.pref.kanagawa.jp/ps/69ps/69pic/69003_06.pdf

おまけシリーズ

「ガーディアンの気持ち」ならぬ「私の独り旅日記」→第５回

昨年(２０２２年)９月５日～９日まで北海道と東北の秘湯温泉を訪ねる旅に出ました。今回も例によって JR 東日本と JR 北海道の新幹線、特急、在来線乗り放題５日間、２６６２０円という格安切符での旅です。　前回、我が家から二宮駅までタクシーで２千円掛かったので、今回はせっかく格安切符で行くのだから、少しは努力の必要と変に自分を納得させて二宮駅まで歩いて３０分程かけて行きました。以前なら 20 分位で行けたのに、やはり年かな？と思いながら。

第１日（９月５日）

東京発 6 時 32 分の新幹線ハヤブサの座席に着くといつものルーティンでコーヒーを飲みながら１０人程いるメル友にラインやメール（近所の方には私の安否確認もかねて）を打ちながら、時々車窓からの景色を見ながら、本を読み、少し居眠りなんかしている間に４時間があっという間に経ち新函館北斗についてしまいます。札幌行きの特急に乗り換える時には少し寒さを感じるほどでした。大磯では残暑なのに、と思いながら。

この日は秘湯の湯に行く予定でしたが前日になって、宿の奥さんより「主人が急病で入院することになったのでキャンセルさせて欲しい」ということで仕方なく以前紅葉の時に行って素晴らしかった札幌の奥座敷としても有名な定山渓の大きなホテルに電話をしたら空いているとのことで定山渓に行くことにしました。
秘湯の湯を訪ねる旅ではこんなこともありますが、ひとり旅ですから気楽なものです。まだ紅葉の季節には少し前でラッキーでした。まだコロナ禍で比較的空いていたようで、安い値段で新館の良い部屋に泊まれてよかったです。料理はマンモスホテルでしたからそれなりでしたが。

第２日（９月６日)、

２日目は今回のメインの一つでもある知内(しりうち)温泉という秘湯の湯温泉なのですが定山渓からは札幌に出て更に函館に戻り、新幹線で１つ目の木古内(きこない)という駅からバスに揺られること１時間、更に宿の送迎バスで２０分位山の中に入って行きます。さぞかし山の中と思いきや、地図で見ると分かりますが海も割と近くでした。
ですから大磯のような感じとも思いますが、山の深さは比較になりません。午後３時頃に、着いたので近くを散策してみようと山の中に入って行きますが、途中で「熊が出たらどうしよう」と思い３０分ほど歩いて宿に戻りました。宿に戻って Welcome ドリンクは美味しい湧き水でしたが、それを飲みながら宿の人に熊の話を聞いたら平気な顔で「たまに出ますよ」と言われたので散策は早々に切り上げて良かったと。

こんな辺鄙な温泉に来るもの好きがいるか？と聞いてみると、北海道の人がほとんどですが、たまに本州の人も来られるとか。この日も１組の老夫婦がいたので聞いてみると　ご夫妻で秘湯の温泉巡りをされているとか、私と同じように JR の安いチケットで。私と違う所はご夫婦で来ていたことで、ちょっと羨ましく思ったのは本音です。
温泉も料理も山の幸と海の幸が両方食べられてよかったです。

第３日（９月７日）
３日目は本州に戻って(因みに北海道の人は本州のことを内地と言いますが),盛岡からレンタカーで藤七(とうしち)温泉に向かうのですが、そうだ小岩井牧場に寄ってみようと、車のナビで小岩井牧場を入れるのですが何度やっても入らないのです。あきらめて藤七温泉に行きました。藤七温泉について地図を見るとなんとそこは「小岩井牧場」でなくて「小岩井農場」だったのです。単純なミスをしてしまいました。
　藤七温泉は山好きにはたまらない温泉です。６０年前に八幡平登山の帰りに立ち寄った硫黄の露天風呂は昔の儘で、大きな露天風呂８つほどあり、もちろん今でも混浴の露天風呂ですが地面からボコボコと硫黄温泉が湧いているのです。
遠くから見ると湯煙が立ち上っていて見事です。こんな素晴らしい温泉宿なのです。
１０月から４月末までの冬季間は雪のために閉鎖になるのです。多分昔、山に登った山ガールグループなどで満員でしたが、日帰り温泉の方は家族連れが沢山来ていました。宿の廊下は地震のせいか？１０度以上傾いていましたが（笑)、料理は山の幸が満載で美味しかったです。

第４日（９月８日）
藤七温泉を朝８時に出て、石川啄木の記念館→小岩井農場→宮沢賢治記念館などを見学して岩手県の北上市の外れの夏油（げとう）温泉まで行きました。
昨日行けなかった小岩井農場は思っていた以上に広く、農場というよりやはり牧場でした。バター、チーズ、牛乳などの乳製品が有名ですがステーキも美味しかったです。
さて、それではここで問題です。**「小岩井農場の名前の由来をご存じですか？」**私は知りませんでした。ご存じない方はネットで調べてみてください。
　夏油温泉への道はさらに複雑でした。ナビで行くのですがなかなか着かず、途中で何回も宿に電話して聞きながら行きました。「こんなところにポツンと１軒家」ではありませんが、狭い山道や反対側は断崖絶壁なような道を慎重に運転しながら暗くなる前にやっと着きました。ここは知る人ぞ知る人が来る、というような所でした。
　秘湯温泉好きな方が 7, 8 組ほど来ていました。山の幸の夕食を済ませて早速露天風呂に入りに行くのですが、暗くなった夜道を 7, 8 分歩いて行くので、また熊や鹿、蛇などが出そうで宿の下駄をカラコロンと鳴らしながら行きました。もちろん温泉は素晴らしかったのですが。物音がすると怖かったりしながらも秘湯温泉を堪能しました。
この温泉も昔は農閑期の農家の人たちが湯治に来たところで、今でも地元の農家の人たちは自炊しながら長期滞在するようです。

第５日（９月９日）
夏油温泉を朝８時に出て、また山道を慎重に運転しながら新幹線の北上駅でレンタカーを返して東北新幹線に乗って、５日ぶりに東京、大磯と戻ってきました。
今回も小さなハプニングもありましたが天候にも恵まれて素晴らしい旅が出来ました。
東京に近くなると「次はどこの秘湯に行こうか？」と考えている自分がいました。
（BY　テツ&ゴン）